

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第7部門第3区分
 【発行日】平成19年8月23日(2007.8.23)

【公開番号】特開2006-25128(P2006-25128A)
 【公開日】平成18年1月26日(2006.1.26)
 【年通号数】公開・登録公報2006-004
 【出願番号】特願2004-200800(P2004-200800)
 【国際特許分類】

H 0 4 N **1/46** **(2006.01)**

G 0 6 T **1/00** **(2006.01)**

H 0 4 N **1/60** **(2006.01)**

【F I】

H 0 4 N 1/46 Z

G 0 6 T 1/00 5 1 0

H 0 4 N 1/40 D

【手続補正書】
 【提出日】平成19年7月5日(2007.7.5)
 【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

入力色空間の画像データを絶対色空間を介して出力色空間の画像データに変換するプロファイルを生成する画像処理装置であって、

前記入力色空間に応じた色再現範囲に含まれる色値の、多次色で構成されるパッチデータを作成する作成手段と、

前記パッチデータに対応する測色値を取得する取得手段と、

前記プロファイルに含まれる前記出力色空間から前記絶対色空間への第一の変換データを用いて、前記パッチデータに対する前記絶対色空間の基準値を算出する算出手段と、

前記測色値と前記基準値を利用して、前記プロファイルに含まれる前記絶対色空間から前記出力色空間への第二の変換データを更新する更新手段とを有することを特徴とする画像処理装置。

【請求項2】

前記更新手段は、前記プロファイルに定義された前記絶対色空間の色値に最も近い前記基準値と、前記基準値に対応する前記測色値との差分に応じて前記色値を更新する第一の更新手段と、

前記更新前の第二の変換データを用いて、前記更新した色値に対応する前記出力色空間の色値を演算する演算手段と、

前記更新した色値および前記演算した色値により、前記第二の変換データを更新する第二の更新手段を有することを特徴とする請求項1に記載された画像処理装置。

【請求項3】

前記更新手段は、前記プロファイルに定義された前記絶対色空間の色値の近傍に存在する前記基準値と、前記基準値に対応する前記測色値との差分の平均値によって前記色値を更新する第一の更新手段と、

前記更新前の第二の変換データを用いて、前記更新した色値に対応する前記出力色空間の色値を演算する演算手段と、

前記更新した色値および前記演算した色値により、前記第二の変換データを更新する第二の更新手段を有することを特徴とする請求項1に記載された画像処理装置。

【請求項4】

前記第一の更新手段は、スムージング処理後の差分に応じて前記色値を更新することを特徴とする請求項2または請求項3に記載された画像処理装置。

【請求項5】

前記作成手段は、前記絶対色空間に均等に分布する色値を発生し、前記更新前の第二の変換データを用いて、前記発生した色値を前記パッチデータに変換することを特徴とする請求項1から請求項4の何れか一項に記載された画像処理装置。

【請求項6】

前記作成手段は、前記発生した色値のうち、所定デバイスの色再現範囲に含まれる色値を前記パッチデータに変換することを特徴とする請求項5に記載された画像処理装置。

【請求項7】

入力色空間の画像データを絶対色空間を介して出力色空間の画像データに変換するプロファイルを生成する画像処理方法であって、

前記入力色空間に応じた色再現範囲に含まれる色値の、多次色で構成されるパッチデータを作成し、

前記パッチデータに対応する測色値を取得し、

前記プロファイルに含まれる前記出力色空間から前記絶対色空間への第一の変換データを用いて、前記パッチデータに対する前記絶対色空間の基準値を算出し、

前記測色値と前記基準値を利用して、前記プロファイルに含まれる前記絶対色空間から前記出力色空間への第二の変換データを更新することを特徴とする画像処理方法。

【請求項8】

コンピュータ装置を制御して、請求項1から請求項6の何れか一項に記載された画像処理装置の各手段として機能させることを特徴とするコンピュータプログラム。

【請求項9】

請求項8に記載されたコンピュータプログラムが記録されたことを特徴とするコンピュータが読み取り可能な記憶媒体。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0013】

本発明にかかる画像処理は、入力色空間の画像データを絶対色空間を介して出力色空間の画像データに変換するプロファイルを生成する際に、前記入力色空間に応じた色再現範囲に含まれる色値の、多次色で構成されるパッチデータを作成し、前記パッチデータに対応する測色値を取得し、前記プロファイルに含まれる前記出力色空間から前記絶対色空間への第一の変換データを用いて、前記パッチデータに対する前記絶対色空間の基準値を算出し、前記測色値と前記基準値を利用して、前記プロファイルに含まれる前記絶対色空間から前記出力色空間への第二の変換データを更新することを特徴とする。